

494.2
05-17
6



富士川文庫
3070

阿蘭陀外法

土集第立

岩本道有致
楠林先生正流外科法 卷

No. 21



阿蘭陀新傳猶林先生正流外科法
味
未弟得竜子 岩永道房甫 謹集

内外諸藥方

諸蒸諸洗卷未ニ附ス

○瘡疽

カツアラスト三方卷未ニ附ス

○心疽 井疽

無方瘡疽其外各類ニ考之

○肺癰 肺瘻

童方内羊ニ呂刺羊一呂外ニ洗羊一方卷未附

童方内服某

カルサンソツブルア子ザアト

油書大集ニ出

タルヒンテイニ

右二味等分ニ合シ熱湯ニテ服ス若シ効ナキ者ハ後方ヲ用

雄黃煙一兩

口傳ニ曰一味細末大土器ニ入上モ土器ヲ火燒シ上土器ヘ上ルラ羽ニテハラヒトル輕粉片脳ラ燒シ同シ上土

燕窩

三兩

ツバクラメノ穴巣ナリ

串柿

五兩

白柿ヲ用テヨレ義濃ツルレサイゼアキラシボウ

小茴香

一兩

ノ穎白キ粉ヲラフルモノ

右四味各細末但シ串柿ハ別ニ石臼ヲ以テ杵キ爛テシ後外ノ三味ヲ入スヨソノ、搗キ交マセテ糞子ノ大サニ丸シ卧スニソシテ含ム茱自然ニ肺部ニ至リ胸膈ヲ融通薰蒸シテ快キヲ覽ユヘシ
肺刺茱
刺シ茱一方

金銀花ノ蜜

製法ナルワサアロント同シ油書大集ニ云

耳草

一束又分細末十步

右二味和シ匀工膏茱ノ如ソシ針口及ヒ四辺ニスリ置ミ木綿ニテ三年置クシ

○腹癰

無方癰疽其外各類ヲ有カヘシ

○囊癰

ガツフラスニ方、先茱一方、其ニ卷末ニ附ス

○懸癰

無言癌疽其外各類考フニ

○膾癰

無方癌疽其外各類考フニ

○鬚疽

童方内茱一両

童方内服茱

スビリトサアリスアルモニヤアレ

スビリトスフルニサルウエ

二両大集油書ニ云

右二味各等分ニ交セ合セナ滴ホト白陽ニ點シ服入崇休先生ノ

曰此方和邦ノ人ニ用テタシ知ラ得ケリ依テ傳之

○疔疽

漢方内茱一呂口傳書中ヨリ写ス又カツカニアスニ加味ノ方卷末ニ附ス

内服一枝箭 疾疽瘡疽ラ治ス能ク毒ラ化メ黒冰トナレ
便ヨリ下ス力ニ一失ナレ

半夏

天花粉

牙皂

金銀花

知母

貝母

白芨

乳香

各一錢

穿山甲

一分或ハ
二分乞云

右無灰酒一碗入半分ニ煎シ服トナレ吸ス加減スヘカラス

○脱疽

無方瘡疽其外各類ラ考フシ

○附骨疽

無方瘡疽流注、癰膝風等其外各類考フシ

○流注毒

風毒風腫凡溼無方各類参考スヘシ

○癰疽

疥核結核氣腫附某一方内某方六品

外貼一方

コムカルハウヌン

ゴムサカホニ

コンアモニヤクシ

右三味呂舊芽分ニ交合シ醋ニテ子リ貼ス心ヨク温散ス
复枯草散大ニ癰疽ラ治ス結氣ラ散シ厥陰ノ血脉ラ
補養スル功アリ 夏枯草 六錢 耳草 一錢

右和シ勾エ一度ニキツツ茶清ニテ下ス又一兩ラ水煎シ服ス虛
者ハ多服メニスノ善シ十全大補湯ラ兼服スヘレ〇又香附
子遠志貝母ラ加テ癰疽馬刀ラ治スル聖藥ナリ

薏苡仁湯

薏苡仁 大 桔梗 大

貝母 中

櫻皮

中

耳草 夕

生姜 一分

右水煎服ス又常トナラシトスルニハ茯苓大半夏、枳實小
耳草少ラ加ア

耳草少ラ少ラ加ア

友山先生曰瘻瘍初発ニハ艮山ノ順氣剤ニ宜シ

茯苓大 平夏中 厚朴中 枳實小

耳草少

生姜三分

右煎服ス

又方

茯苓大 桔梗仁大 平夏中 枳實中

桔梗中 耳草小

右煎服ス

又方

薏苡仁大 桔梗仁大 贝母中

杏仁中 耳草小

桔梗中 枳實中

桔梗中

右水煎服ス

又方

又十六味流氣飲柴胡清肝散ノ類様ニ用シ

○癰瘍 無方各類考アリ

○乳癰 乳岩

石膏一方 甘草半分

乳首サケ痛クニ 茄蒂

黒燒

津唾ニテトキスル

即時ニ治ス

奇ナリ

又青皮 黑燒 又ル即時ニ治ス

又乳腫テ張痛スルニ用テ妙

木通大 肉桂中 寶飯中 天花粉中

右水煎服ス

又七味敗毒剤 加味ノ方

茯苓大 羌活大 川芎中 升麻中 桔梗中

桔梗中 枳實中

耳草少 陳皮少 芍藥少

右水煎芳シ乳汁出テハ此剤ミテ恐クハ乳汁 大妨ケシ後ノ

方ヲ用フヘシ

桔梗仁 大 茯苓 大 桔梗 中 木通 中

枳椇 中 霽香 小 耳 少 右水煎

○楊梅瘡

臺方内外ノ治別ニ傳アリ 大茯苓剤一方

土茯苓剤清涼敗毒散大ニ楊梅瘡毒ヲ治ス

連翹 黃芩 山梔子

防風

荆芥

独活

苦參

白芷

木通

木丸

防己

當歸尾

葛根

威灵仙

天花粉

白鮮皮

防己

耳草

土茯苓

金銀花

白芷

大黃 大 黑丑 大 耳遂 小 輕粉

右細末 凡ス一度ニ立粒ヨリ二粒重キハ十粒ニ至ル是レ

神祐凡ノ大戟荒花ラ除キタル方ナリ

コノ方カロクシケ用ト

アタラサレバ人ヲ害

骨疼ノ症ニ諸第三松篇ラ加ヘ又ハ一味煎服又妙ナリ又湿

毒頭上工上リ疼痛忍ニカラナキニ奇方

猪牙皂夾 霜

大黃

酒製各細末

右等分一貼ニテ程酒ニテ送リ下ス但ニ量目ハ痛ノ輕重

ニ依ル

又一方

白芷 大

大黃 中

川芎 中

山梔子 中

猪牙皂夾 中

又一方

右振リ出レ用工後又常ノ如ノ煎服ス此症風邪ノ頭痛ト
カツリ頭骨ノ痛ナリ此ニ二方奇ク妙ク

其外正宗ノ紫金丹陳寅之功ノ外科宗集出本書見ルシ

神仙丸覽丹

秘支別傳アリ

秘傳梅肉丸

秘支別傳アリ

右ノ類甚効驗アリ

○便毒

通用龍胆浮肝湯ノ類ニ宜シ

又使毒下シノ方

川弓大 大黃 中 白桃花 中

右煎服スクサ下シニ元良シ

又穹黃湯 散葉ニテ元用工

大黃 川弓 各等分

大服ニ宜シ

又土茯苓剤

土茯苓大輕重ニテ
見合 茯苓 大 黃 中 川弓 中

木通 中

薏苡仁 中 黃連 小 耳草 小

一貼四丸日程ニメ煎服ス

○下疳瘡 カツラテスニ一方洗葉三方其ニ卷末ニ附ス

通用消癰敗毒散

竜胆浮肝湯

土茯苓剤

荆防敗毒散ノ類見合乙用ニ諸方書に出ツ考ヘシ

土茯苓大

黑丑中

茯苓中

忍冬中

川亨 中

大黃 大

牛草 小

右煎服ス大黃唐ラ用ニ四五度下リテ後和ニ代フヘシ分量
病ノ輕重ニ依リテ見合

三症通治土茯苓刺

土茯苓十支 茯苓三两 和大黃一两 川亨一两

木通一两 耳草三分 水六盞入三盞ニ煎レ用エ

丸方 友山先生曰此方天下無双ナリト毎ニ奇効アリ

當歸大酒製 赤芍藥 大山石子 中連壳
大黃中少 鹿角石 大桔梗 中下焦ノ病ニ除クヘシ

人參一令ヨリ二分ニテ但シ輕キ症ニ小人參又汝參ヲ用エ

第一貼ニキ日ヨリニ第二貼ニ分ノ間

土茯苓二斤

十二分ツテ本末一匙ラハニ二日ニ煎テ是ニ四リナリ但シ土茯苓ノ斤數ハ病ノ輕重ニヨル

煎法 敗器ニテ元大天目ニテ元水ラ

一番ニ一盞羊入

一盞ニ上

二番ニ二盞羊入

一盞ニ上

三番ニ三盞羊入

一盞ニ上

四番ニ四盞羊入

一盞ニ上

五番ニ五盞羊入

一盞ニ上

以上立盞一日ニ用エ

禁忌 塩 醋 酒 茶 膏腴ノ物 臭物 鳥糞ノ类

但シ病下部ニ在ラハウス塩ヲ用ユス油と九十キカロキ臭味ラウス塩ジスキ房
胡蘿蔔葛之美ヨシ大根ハシラ葉ガニヨア大中少ノ量目ハ大シニ二キ日トスレハ中ハ一キ日羊小ハ
一多日ト心得ヘレ

右服レ終テ三十日程食物ノ禁忌右ノ如ク第一房古又ラツ、

シースヘレ 奇驗方ト名ツク

蜜方丸茱 下痢ニ麻痺ラ兼スルラ治ス

テレナシテイナニ義ラクリカシキワ十支 鯨精 一錢

鯨精 一錢

右能ク交セ合セ大豆ノ大サニ丸シ空心ニ一度ニ五丸鷄仰黃一筒ト
共ニ服ス外ニハ卷末ニ出ス洗茱ラ以アテラ甚神効アリ
陰茎水腫ラ治スル方

黒丑大 大黄中 荊芥中 羌活中

防風 荻苓中 芳茉中 耳草少

右水煎車前子木通、忍冬、見合已加フ

○婦人陰瘡 洗茱四分卷末ニ出ス其余ハ男子痔瘡ト同

○麻疾 陰茎中ラ洗フ茱卷末玉ス又血止茱一升其部ニ虫

蠅方内茱 西丸ノ核皮ラ去

巴且杏仁

三麦

右水五十曳ト瓦ニニウ鉢ニ入能クスリテ已井時服スル一カ麦瓶ヲ

翫鳳核

五麦

三麦

三麦

瞼石ヲ通シテ愈エ

奇方

蘇鐵葉六月用中ニトリ

午膝

燈心

耳草

二麦羊

右水三盃入一盃羊ニ煎

又鷄卯ノ内工唐大黃ラ七分細末メ入レ萸又キ皮ラ去リ右ノ煎茱
テ一度ニ用ユ麻疾甚重キ症血麻芽ニテ昼夜忍ニカナ干
ニ用テ治スルヲ奇ナリ甚神効アリ口傳タクレ

又方竜胆泻肝湯ノ當取生地ラ去リ肉桂滑石ラ加フ

右奇方ナリ日用ニ宜キ方ナリ神効アリ口傳ニ右ノ後 神中

益氣湯ヲタク用ユヘレ

又方此茱老麻ニ別シテ妙ナリ 老ノ字勞ノ字ノ誤リカ

山梶子大黒ノ 赤芍菜大酒製

當歸大酒

紫草芩中

白薇苓小 黄芩中 橋叟ラヨリ 姜ガ
水ラツケアブル 升麻中 美耳草ナ

右水煎タマ 服入

又方

海金砂大

茅根大

木通中

連翫中

右水煎

○痔漏

ワツブテス一方 卷赤二角 附入

蠶方内菜 卫レキヤイルホタマト

右十滴程アラントインミテ服ス若大使通セズニバ又二十滴ヲ服ス。

痔ラ若ス凡菜禹功凡

黒刃ナギ

木香ミツカ

大茴香カク

古糊凡白湯ミテ下ス痛甚シキハ大黃、耳遂ラ加フ

又散菜奇方 乙功草

劉寄奴タケノコ

月草ミヅク

杏絲末ニ一度ニ三夷目程白湯ミテ用エホタマ服ニ宣シ

不白葉

蝎牛カツヌリ

黑燒胡テノ油

ミテ解毒甘ル愈心丁妙ナリ

○脫肛

カツラズニ方卷赤二角 附入

舟菜ノ方 酸石榴皮ミツカ

五倍子ミツカ

左細末ソ乳汁ニ和ナ温ト貼ス

又方

乳香カモク 膳シキ 腹モモ 之浸ス

阿片 方

イングエントカンフラアトラリヨロザアロン ウカ

右微火ミテ温メ交セ合テ貼スヘレ

又方 淫せ汗草未忠ル 肉丸是陳無古ノ水聖散也

内服奇方 陳槐花タツヒカ ワラスホトン 陳米飲ミテ 用エ

又小兒ノ脱肛

乳香大

黄柏 中

丑倍子 中

枯芩 小

右細末ソ蜜ミテトロリト子鳥ノ羽ニテ初メ兜ノ頭ニスル若シ
ラサニラスニハ患ル所ニスル即ナ治ス神シヘルニ及大極秘ナリ
提氣散 脾肺ノ虛寒ニ因リテ致ス者ア治ス

黃芩 人參 白朮 當歸 白芍菜 炒乾姜 梔子

柴胡 升麻 羌活 草豆蔻

右水煎服入

又益氣湯ニ人參升麻ヲ増メ用又肉桂ヲ加ヘ用テ神効
ナリ下血ニ元妙ナリ

又土茯苓ノ大剝ヲ用テ亦治スルトアリ

○水腫脹滿 カツラスマニ方洗菜一方各卷赤云

靈方内葉 ブラドイン百隻 大蒜 ナニキ

夜搗キ碎キ器物ニ入口ラ封シヨ乾スリニセ日毎々空心少シ

計服ス

引キ茱 ブラドインキモ 樟腦 六隻

右交セ合己掌中ラ温メレキリニ腫上ニスルヘレ

奇方 級石陰干ニナ水煎服ス

寒、症水腫ニ奇方

赤白仁大 黑刃大附子中

産後ノ水腫

入會木通 川芎 茯苓 雞雀麥

走馬牙癧瘡

右煎服

甘藷菜ノ方 イネビシヤコソ 別書ニアリ

メルロザアロン 別書ニアリ

右二味交合シ房耳草湯ニ浸シヤワラゲ是ニテ茱萸

ル所ニスル羊時ハカリノ後痰涎流レ出ツヘシ其後車前草
ノ水或ハ鹿焼草ノ水或ハ斤菜ノ水此三水ノ内何ニテモ
一味ニナキニナルロサアロンナキヲ加エ交合レ合ミスカスベレ
又含ミ茱ノ方

芦薈ナキ

胡黃連カク

淡菜ナキ

車前水ナキ

右同ク煎レ渣ラ漉レ去リイケビシヤフシユキヲ加工頻リニ
含ム暫クノ後黑腐ノ濃汁ヲ吐出ス甚シキ者ハ丹券ノ油
油ノ書ヲ少レ加フ或ハ齒齦腐爛不止臭穢甚シキ者ヲ治ス
ハ標金ラツヨク腐上ニアテ後此ノ茱ヲ含マスヘシ

又白茱ノ一方齒齦腐爛不止臭穢甚シキ者ヲ治ス

人中白ナキマク

阿仙茱セキ

黃柏ミツカク

薄荷ミツバ

青黛ミツバ

龍腦ミツバ

右研リ交合レスメルロサアロン二十キヲ加工能タ交マ前法
ノ如クノ房耳ヲ以テ患所ニスルヘシ

又含ミ茱ノ一方車前草ノ水鹿燒キ草ノ水

ナルニヤウラヌ油ノ書右交マ合レ含ミ洗フ

又吹喉散別書ニ云水氣咽喉舌齒口病一功齧爛スルヲ治ス

當歸連翹飲走馬牙疳ヲ治ス

當歸

生地黃

川芎

連翹

防風

荊芥

白芷

羌活

細辛

減半

以上水煎食遠ニ服ス

各茅分

清胃升麻湯

升 广

川 亨

白 苓 茄

半 夏

白 朮 各 分 葛 根

防 風

黃 連

酒 炒

甘 草 各 分 白 芍

石 膏

一 两 水 煎 服 斯

○ 喉 痘

臭 骨 硬

吹 千 茄 方

咽喉 瘟 燰 ラ 治 斯

金 銀 花

十 两

昆 布

三 千 两

黑 燒

枯 卷

二 千 两

九 分

竜 脳

九 分

右 各 細 未 メ 合 シ 吹 千 茄 ラ 以 テ 喉 内 工 吹 キ ハ ミ 又 走 馬 痾
牙 齒 痘 舌 痘 諸 門 ノ 密 水 蒸 ノ 茄 ラ 以 テ 倉 ミ 洗 ワ ス ハ シ カ
此 メ 廉 ハ 去 ラ ハ 次 キ ノ 吹 茄 ラ 用 ヲ

又 方

牛 黃

三 两

麒麟 血

十 五 两

骨 硬 茄

金 銀 花

五 两

右 細 未 合 ナ 吹 キ 入 ヲ

骨 硬 茄

筋 余 血 甲 ナ リ 水 見 合 ニ 入 煎 服 又 臭 骨 急 消 レ 痛 立 所 止
一 两

又 方

鳳 仙 子

一 两

煎 服 入 骨 急 消 下 斯

久 吹 喉 散

別 書 三 出
木 集

喉 痘 一 切 臭 骨 硬 ラ 治 斯

又 骨 硬 茄

常 山

骨 硬 茄 ノヨリ 朝 霧 ラ ウケ 蔭 チ レ 細 末 ヲ

右 骨 硬 茄 ノ立 ナ ル ニ 薄 茶 羊 服 ナ ド 水 ミ テ 用 上 炒 ナ リ

咽喉 睡 先 ニ

蒿 苴

蒿 苴 ノ ト ウ ヤ キ テ ホ レ 吹 千 茄 ハ 尿 脂 ラ ク ハ 炒

又 方 穿 山 甲

炒 リ テ
細 末

量 日 三 四 两 ラ ハ ヨ リ 程 ハ 用 植 秘 ノ 炒 茄 ナ リ

又 方 青 熏

天花 粉 各 菁 分 末

吹 千 茄 入 奇 効 ア リ

又方 萸苣 実、

糯米 イクテ 茅分末 ナ吹キ入ル

又山中萬病散

茄連散 トモニ水集第 六ニ出

三味臺方

○眼目

カツフラスニ方 卷末ニ云 眼キ目別ニ傳アリ

洗茉

眼旺赤腫痛ノ者ナ以ス

三味臺方

眼旺赤腫痛ノ者ナ以ス

フランンドイン四支 胡黃連
麦石菖根 一寸二分葛元

右細末ナフランドインニ入レ浸シ能ク器口ラ封シ置キ洗フト臨テ
車前水或ハ茴香水ヲ少シツカエ毎日二度ク洗フ赤腫疼

痛頗ニ愈

三味臺方

葛粉 五分

黄柏 一分

三味臺方

右細末ニ車前水又夷ニ浸シ置キ楂ラ漉レ去リ眼中及ニ四邊ラ洗

三味臺方

芥茉ノ方 カカリモノ有リテ黑白二分タガルラ治ス

白砂糖 極細末見合

丹参 燒片シ火

右二味交セ合乙眼中ニ點シ入ル醫障流レ去ル

又小兒痘毒眼ニ入腫痛スルラ治スル點芥茉ノ方

入ロ 梨子汁 ワキ 膻脂少 ブランドイン少

右拌キ交セ眼中ニ點シ入ル、ト數次浮星アリトモ自然流レ
去リ自ラ愈ルト奇ナリ

又洗茉 目ノ諸症ラ治ス

紅花

川弓

天齒 石膏各等分 右絹切レニ包ミ熱湯ニアリ出シ洗フ

又方 夏枯草 昆布 各等分

夏枯草

香附子各等分 耳草少

右煎レ洗フ

一方ニ夏枯草 右煎服ス目ノ諸症ラ治ス

又山中萬病

俗ニハナタケト云

鼻痔ノ菜

赤白仁 一兩

山梔子 半兩

右細末メ木通草汁ニ和シ勺工絹ニ包ミ鼻中ニサレバ自然ニ落

○ 牙病

牙齒ノ諸痛ラ治スル専三葉

大半 桤榔子 十麦

立倍子 半麦

白芍 半麦

車前水 三半麦

茨花水 三十麦

前ノ三味ヲ細末メニ味ノ水ニテ煎シ布ニテ漉シ渣ラ去リ専

又方 気蔚ノ牙痛虫牙齒ラ治ス外治

又左痛尤ノ耳エ入ルヘレス車前葉ノ自然けラモ上法ノ如ク
又部知有リ

又虫牙痛ニ丹参ノ油

油書ニ凹少シラ痛齒上ニスリホツシラ以テ押工置

又虫牙痛ニ乳香

細末メ痛齒上ニ點レホツシラ覆ニ燒金ラ當田ツヘシ

又虫牙痛ニ山荊

巴豆 三麦

油テ去リ 乳香 一麦半

人中白 半分

右各細末ナ木糊ラ以テ子リ合セ線香ノ如クニシ夙日ニ干シ

タノ毎用少シヅ痛牙内ニ刺シ入ル奇知アリト

又子ケ菜ノ方 牙齒ノ諸痛ラ治スル神ノ如ク

又枯萎實ノ内工

ナガコラ取ラス 桃仁ト塩トラ見令一盃神シレ

黒燒未

右其六患フル所ノ齒レニスリ子ル痛止ム一速ナリト

又方 猪牙皂角 十麦

細辛 二麦

耳草 二麦

又方 丁子 荆芥 各等分

細末ソスリスル甚妙

○舌病

前鼻方 含ミ茱ノ方 廉リラ止メ内ラソクナツ

密 芍花ノ水 三味 駒引花 完 枯卷 一隻

右六爻セ合セ頻リニ含ムレヌルロザアロシ一昧ラ白湯ミ交ヒ含ムモ

後三昧古 又含ミ茱ノ方

助引ノ水 二味 芍花密 三味 車前水 カ麦

右合口温メフクニ膚肉去ラハ舟茱ヨシ

重古針刺ノ後吹喉散又含ミ茱ノ方

車前水 カ麦 メルロザアロシ一隻

ニ味交合シ含ム

四味點茱 貼ケ茱ノ方 大ニ痛テ止廉ラ止ム

メルロザアロシ十隻 ナルヒマウラス 一隻

スニリイストスニテリコワロニ分三品油書竜腦 三分

右四品摺リ合セ房耳草ニテ患所ニスリ且ツ含マスヘシ

置

入貶ケ茱ノ方

メルロザアロン

メルヒヤウスラス 地黃 三昧アリ合ヒ舟ル

又貶ケ茱ノ方 卫レキセエルホニアトロ傳 メルロザアロン

油書豆

右ニ味交合セ温メ房耳草或ハ鷄羽ラ葦ニシテ患所ニスル瘡沫ラ吐

メ愈エ

又貶ケ茱ノ方

古根廉リ強キ者ラ治ス

油
スニリイストスニツテリコウロシツ メルロザアロン 一隻

高油書

右交合レ房耳草ラ以テスリ舟ル

小兒舌胎 古レトキ 舟茱青黛辰砂ヲ交合セ方上ニスル

末 胡粉

桑白皮汁ニ和ナ舟ル

又辰砂

胡卷 莴分合ノ舌上ラ能ク持テ舟ル

古痘ノ内治

十全大補湯 補中益氣湯ノ類應用

童舌ノ内治

當吸連堯湯

玄参升麻湯ノ類應用

木古ノ内治 同前 大人小兒同レ

當吸連堯湯

當吸三錢

連堯三錢

大黃 三錢

耳草 一錢

右水煎食後二服 不

玄参升麻湯 玄参

赤芍藥 升麻

犀角

桔梗

黃芩

管仲

小兒舌胎内治

大法連心清熱ノ剂ヨロシ

加減清田散

黃芩 黃連 升麻 三錢 石膏

連堯

辰砂

黃柏

耳草 香等分

右細末十白湯ニテ用ヒ又煎ナ用エ

補遺 東垣立効散牙齒疼痛頭面諸症ラ治スル神方奇驗アリ

細辛散 申草五分 升麻七分 防風一錢 龍膽三錢

神方 奇驗

味

○癰風

俗ニナズト云紫白二種アリ

洗葉ノ方

丹 四錢

樟腦 十支

醋 百支

右能クスリ合已署物ニ入口ラ封シ置ク一夜次ノ日別ノ署物ヲ
一ツ側ニ並ヘ置キ長ネ三寸幅三步ハカリノ羅紗ノ切レラ两署ノ
上内エ入レテワクシラケハ茅木ノ清ノ澄ナルモノ一カノ空署ヘ
レタメ、リハナリ此ノ澄ル葉木テホツシニ浸シ毎日スリ洗フ

仔ケ葉ノ方

密陀僧 二錢

辰砂 一錢

雄黃 一錢

樟脑

一錢

米醋 四錢

右能クスリ合セ患部ニスリ仔ケ上ニイングエントスツテリトシラ自ケ愈スレ

左能クスリ合セ患部ニスリ仔ケ上ニイングエントスツテリトシラ自ケ愈スレ

又舟ケ菜ノ市

塩硝

胡椒

各半兩細末ナ蜜ニ兩三トキスリ舟ル

舟舟ケ菜ノ方

丹

硫黃

二富芋分ニ令シ強キ醋ニテ舟ル

又舟ケ菜ノ方

白附子

雄黃

蜜陀僧

ち芋分生姜汁ニテ調工蘸テスリヌル

○奪草風俗ニ云ウラムシ

洗菜ノ方

楠ノ葉

大菖蒲根

連錢草

三半支

右水立舟入煮テ三舟ヲ取り渣ヲ取り洗フテ水氣ヲ拔

ヒ去リ後カンフラアトニシジタルヲ加工エナリ合セ貼レ上ミラ

レムステレ卫キルヲ蓋フヌブラシトイシカンフルニテ洗ニアト

ストロウロンニイケビシヤコンラ加工貼ス又瘡丸ノ甲ニハラ

カシフラアトニ鉢ノ燒キ片レラ加工貼スヘシ

又舟菜ノ方

タラアヌスコナリクリヨシ

テヤホンボリコス

十支

水銀一隻半

テレナンティナ

十隻

右水銀トテレンシニ味ラ能クスリ合己口傳残ニ二膏ラ鍋ニ入煮ト

カレ鍋ヲ下ロシ冷ルニ至テスリタル水銀トテレンシラハレ又能ク煉

合セモ綿ニ舟ケ貼シ上ニ白巾ラ巻キ置クヘシ

ヌア、シワメリクリヨンニテ洗フ治ル一奇ナリ

木集ニ出

又芒硝ヲ熱湯ニ振リ立テ洗フ

又地榆 黑マキ

ナ油ニテトキスリ舟ル

水内菜方蒼耳散

猪牙皂角

土茯苓

耳草

蒼耳子

金銀花

皂角刺

防風

荆芥 連翹 各一錢 天麻

前胡 蛇床子 各半錢

若キサニ一貼ニ生姜一片山椒一撮ミ入煎服

神遺

唐杉ラキ東ニ加リ水一升入ニセシ申用器ヲ六分赤メ入カリ交ヤ泡タチ一盃ニテルラ
度トノ湯ナアラフニヒ度ニ愈ニ

二味蠶方 ○ 痘瘡

洗菜ノ方

楠葉 ャ

車前草 ミツマツ

右水ニ升ラ入ニ升ラ取り置ラ濃レ去リ洗フニシ如是メ
効シナクシバプラントインカンフルニテ洗フ効シアラスト云々

白菜ノ方

雄黃

硫黃

樟腦 各一錢

三味蠶方

右三味細末ナ胡麻ノ油ミテトキ塗ルヘシ頑癬治方同ニ古記仕掛書中ニ

又疣瘡水瘡共ニ治ス

蕎麥粉ヲ胡麻ノ油ミテトキ塗ル

又當流ノラワノシトニテ毎々洗フシ

又蟬脫

田ニアル浮キ草 各黑マキ

等分未

玉子ノ白味ミテトキ塗ル

蘆薈三食

○ 斎癬

初春蘆薈古記ニシタカツテ蘆瘡頑癬ラ一門トスニ卷陽集

ヨリ令ケテ二門トス頑ラ斎ニ改ナ専ラ俗ニ云ヒビシカ凡癬

類ノ治カラ集ム凡癬ハ俗ニ云田中ナリ錢ガサト云此ノ
レ凡治方ハ相似ナリ頑癬ト云ラハ頑ワクタクナトテ此
ノ類ノ惡症ナリ牛皮癬ト云ラ類ナリ

小瘡摺リ菜ノ方

綠苔

樟脂

雄黃、硫黃

右四味細末ナ玉子ノ黄ハ身ハカリラ破ケサルヤウニ取リテ胡麻

ノ油ニ能ク上ケ内升カワクノ程ニナリテ右四味ノ粉革ラ一ツニ合シ
摺リ合セテ良シ堅クハ右ノ上ケ油ヲ加エテ能キカケニスリ合セ

瘡上ニスリ升ル

未刀

猪ノ斎癬

稀蓋草

生

強キ燒酥ニシテモ三出シ能ク洗毛跡工スル

升ル

又方田虫銭瘡ノ類ニ刺刀碰ミテ古銅錢ラヌリテロレ其水ラヌ
極秘方

又同浙梅干ラソクヒニ押シ又セ銅モニエリ鑄出テ丸ラ朱ノヌル
又小瘡田虫ノ類ニ妙毒内ニ入りテ危キラモ治スルト奇ナリ

金海胤

キンハイ

煎シ用ユ又諸煎茱ニ大ニ加工テ良

又奇方湿田虫ト云類ニ妙ナリ

大蒜 ラウレ

丹火

右ソシニ伸シテ田虫ニスリ上ニ引キサキ絨ラナル夜卧ス時ニ

舟ケ翼朝アラニ落ス三四度ニテ治ス

右三最初ハニアカリ次ニ甚毒ニヤニ立ナオ又次ニ

所々水フクシ瘡ノ如ク後蓋流し出ス

色ノ白タル所ハ十四立日ニシテ脇ノ脛ト同様ニナルナリ極秘方ナリ

當敏飲子一功ノ瘡疥風癬濕毒燥痒等ノ諸疾ラ治ス

當敏

川弓

芍藥

生地黃

白蒺藜

防風

荊芥

何首烏

黃芩

甘草

右煎服スホトシ白湯ミテモ用ユ

又虛人ニハ外ニノ和氣飲ニ宜レ

又小兒小瘡ノ类ニハ外ニ广葛根湯ニ連竟黃芩丁山梔荆芥ト加
水煎服

陰陽兩卷ニ記スル如ク是ニハ古記仕掛書口三十二病門ノ次席ナリ
此ノ後ノ十一條ハ口傳御書ノ内ヨリ日用ノ上症業方ヲ撰ミ出シ補

フ者也

○痘毒

痘毒入目治方眼病門ニ云ツ一方初卷ニ出

○漏風

大小乳頭散ノ方水集ニ出ス此ノ症ラ治スルト奇ナリ

内ニハ半夏黃芩湯小續金湯ノ人參附子ヲ除クノ類ヲ用ヒ
四肢腫痛ニカ一乾シ煎レ洗フ即チ痛ミ止ム

○蝦蟆墨 雜方

○瘰疽

無方脫疽諸腫瘍考フヘシ

○臙瘡

俗ニ云「瘡ハキ瘡」一類

附葉一方 大黃

一味香色ニイリ
細末ト

胡粉少

右二味同油ニテ解キ貼スシ奇々妙々

○耳病

停耳ニ五倍子黒燒胡麻油ニテトキニ三露落キヤウニ入ル、妙ナリ

又ラマリヨアニシトロラニ三露入ルヘシ神妙アリ

○凍瘡 無方

○灸瘡 無方

○陽火傷

有茉 牡蛎味广油ニテトキスル妙也香色ニアブリテ尤良

又方 是ヨリ下四方ハ金瘡書中ヨリ写シ本ス

石灰極細末 郁子油

右油ヲ火レツヒレスリ合ヒ又ツテアトシノ如クニテルトキニ用ヒ
ノ火燒ニスル妙ナリ

又方 ラランジダサボン 鮎蜜

右常ニイングエントノ加減ニ研リ合ヒスル

又方 石膏細末 鷄子白

右イングエントノ加減ニスリ合ヒ忠承ニスル

又方 唐土

ニシテイカ

在二味能キ加減ニスリ合レ竜脳ヲ少シ加工能ク火毒ヲ
又キテ治入

○折身　竹木刺ノ葉附ス

奇方　錦文唐大黃　酒ニヒケレ薦干ナ香色ニイリ細末入

右一度三人前ノ濃茶一服オト用アリを其人ノ虚實ニ見合
得龍考ルニ凡ニ夷々分程
高キ所ヨリ落千穀道ラ強クオト大小便通マサルトアリ早ク治セ

サレハ甚シ苦痛メ大事ニ及フ者ナリ此ガラ用ユレ秘スヘシ

又折傷ハ味湯　甚秘方ナリ　本方四物湯　酒制衣ミシテ

桃仁　紅芍

牡丹皮

延胡索

各等份

右常ノ如ク水煎頻リニ用奇妙

又舟革海帶黒ヤキ

六油ニテトキ舟ル腫ラ消シ痛ラ止レ

妙ナリ竹木肉ニ入り刺頭見エサルニ

○酸棗仁　立七牧服ス其刺自然出ツ

○諸虫獸咬傷

奇方都テ治スルト妙ナリ

土茯苓大

川芎中

耳草ツ　右大劑ニメ煎服ス経験ノ秘方ナリ

是テ古記新增合メ四十三類ノ病門初卷陰集ノ次序也第
二卷陽集ハ古記三十二病門ノ外ニロ傳書中ヨリ疫癰ノ後卫六
絃ヲ増シテ三十八類トス是レ新第二卷陽集ノ次序ナリ

○鶯膝風

内治大法　朝ニ補中益元湯　暮ニハ味地黃丸用テ補托ス
又物湯ニ山茱萸ヲ倍加シテ煎服ス能ク痛ラ止ム

又右歛丸 左歛丸 ラ用エニシ

又大防風湯 小續命湯 桂枝各半湯 之類應用
右歛丸ハ八味丸ノ次浑煎令丹皮ヲ去リ杓杞子當歛鹿角膠杜

仲兎絲ヲ加フルニカナリ

左歛丸ハ六味丸ノ右ノ三味ヲ去リ杓杞子兎絲子龜板ヲ加ルニカ

又脚痛ヲ治スル高ヨ方

白木 中

肉桂 中

白芍 中

黑丑 中

木香 小

川烏 小

甘草 少

右生姜水煎服

○緊疝 無方

○癰班

○小兒ノサドシノ方 川テ大黃 中 白桃杏 中 右三味小服水煎

又胎毒ノ症ニハ 淨府湯 ヨロシ

○又丹毒ノ症ニハ 犀角消毒毒飲

又淨府湯 ヨロシ

○又大人ノ頭瘡ニ秘方

芎黃湯

大黃 大

川弓大

防風 中

菊花 中

甘草 少

已上煎服

又小兒ノ頭瘡

兜科紅五香ト云初生小兒ニ尤良

積雪草 大

大黃 大

黃連 中

紅芩 中

甘草 少

已上煎服又根リ出シ用エ

又小兒髮ノ内ナトニニ瘡出来テ髮毛トシ合ヒナドスル少髪发ヲ取り

ノケバジリユシニアホストロウロシラ等分ニ合メ綿ニ伸テ付

○石疽

無方

○大小便閑

寒キサ茶ノ方 全銀毫 三十枚 山燈心ノ芒 三十枚 藍葉 五枚

葵ノ根葉 三十枚

右四品木薫シ水突ミテ肛門ヨリ寒キ入ル但シ肛門ノ口水突ノロ
凡ニラ、リヨヨアロンラスルヘシ若シ腸鳴リ疼痛強キモノニハ小茴
杏ノ末五錢ヲ加フ

内服制衣桃花ノ法 古全瘡書中ヨリ移ス

白桃杏

墨ヲ去リ可

白砂糖

百目

右二三度ニ器ミ入摺リ木ニテスルト敷十遍桃花能ク化シタル
トキ、壺ミ入蜜封シ置キ用エル毎ニ一匙大便通ズレハ止ム
少便閉内服意中方 古仕拙書中ヨリ移ス

テトアソリス子 ラ、リヨソクス子 ラ、リヨゼニノブル

フ、リヨタルヒンテイニ バルサンタルヒンテイニ

各油ノ書ミ出

右内ニ三味見合セ交セ合シ二十余年滯温湯ニ點シ用エを神効有
外ヨリハカツラヌモノ類良 卷末云

蜜道ナハ法

古金瘡書中ヨリ
移ス蜜方ナリ

白蜜

三枚 脣四二枚半

右微火ニテ子リカメメ飴ノ如クナリタルトキ外ノ器物ニ香油ヲ
少シ入其内エ右ノ蜜ヲレサメタルトキ指ノ如ク核エ江川内卫サシ
ラリ

師說ニ大便閉ニカミ散ヲ用エ是秘古又ナリ

三黃丸

是東垣ノ脾胃論ニ出タルナリトム等也
當流之次、用ニ未ル法アル故ニ之矣シルス

錦文唐大黃 二十枚 唐黃芩 十枚

和黃連 十枚

右三味酒製衣極細末米糊ニテ・是裡ニモア用ユル多々火ハ大便ノ

通否真人、虚实ニヨル

脾胃翁ニ曰丈夫婦人ニ焦積熱上焦ニ熱アリ眼目ヲ攻衝シ
テ赤ク腫レ頭項腫痛シロ舌ニ瘡ラ生中焦ニ熱アリ心膈煩燥
シ飲食差カテ下焦ニ熱アリ小便赤ク渋リ大便秘結ス
立藏火ニ熱アレハ即テ瘡痘瘍瘻ラ生ズルラ治ス立般ノ
痔疾肛門腫痛シ或ハ鮮血ラドラ治ス

蜜國ノ奇方根食ノ劑

諸腫瘍潰膿後氣血虛損ノ者ニ用エ太補ノ剤ナリソノ外
諸用 益元 太補 取脾ノ諸湯ト功ラ同ス

鹿角精 温豚脇油 巴旦杏油

右三呂各等分合メ毎服二十余滴白湯ニ點シ用エ

一方 口傳ニ諸腫物愈心カヌルニ 白刀豆黒燒 或ハ荷子
ヲ用ユルト有リ 但シ外治ナリ

漆ニカブレ蒼ト成リタルニ山杵ヲ碎キ水ニ出シスルジ
櫻ニカブレタレシハ

薑アイ雁毛カメノラリラ摺リ塗ル奇ナリ

疣目ラ治スルニ 地膚子ナギ

枯萎

立夷

水見合ニ入煎シ洗フ

土集弟五諸藥方附錄諸灸諸洗方剷

カツアラスマノ類

バツスヒコフ

灸サキナリ

傳日折身乳岩瘻靡止ハ灸サキラ禁ス

○諸瘡癰表塗燈疽諸腫瘍表癰ノ剷ナリ

右仕掛書ヨリ罕ニ化

野菊芥芒 冬葵ノ根

山燈心草防風

甘利芥

薄荷

小茴香葉

各十枚

右七品細末メ水ヲ入レ煮テ能ソイ熱ソクナリタル片燒耐

ラウチ其ニカキ合セ毛錦シ包ミ瘡上ニ着ケ又毛錦ニテ

美キ四直リ冷レハ去ル

○瘡溫和瘡疽諸腫瘍溫和スルノ剷ナリ熱勢強ガラサル症

北方良

胡蘆巴

傳言無キ

胡麻仁

芍白根

紅芒

小茴香

沙茨ノ花

野菊之卷

右七呂前方ノ如ク調フ
右仕掛書ヨリ写シテス

諸腫物結氣熱因スル症ニ宜シ又二十歳前後ノ女子十ドニ

房古スラ過シ少便通サルト有ル者ナリ此方冒シ口傳

忍冬々

艾葉

葱白連島須

車前子

楠葉

莉茲

サ時四羅子

○諸瘡

諸腫物諸痛或ハ氣血経絡之壅滯ラ閑キ順流スルノ例

耐ラ入カキ交セモ綿ラ三重ニシ包ミ蒸スジサクレバ去ル但シ

水燒耐トモシタビルヤウミヘルハ惡シメリタルマテニテヨシ

或ハ長ニ病ノ後腸胃ノ氣ラ塞キ少便不通セサルトアラハ此方テ

脇下ラ蒸スベシ氣ラ煩シテ便通ス但シ虛ニ症ノ水腫少便不通

症ハ益ナカルシ脇下ラ腹脇膀胱張リタルハ氣ラ塞テ通ゼサル

症ナリ腹体ラウロ、ウベシロ傳書

當歸

黃耆

艾葉

忍冬々

葱白根葉

車前子

右ニ味前法ノ如ク調フ

○風散蒸風毒ニ中リテアニ痛ウラ発散シヤワラグル剣ナリロ傳書

防風

荆芥

甘草

忍冬々

車前子

艾葉

車前須葱

右七呂前法ノ如ク調フ

○囊腫蒸陰囊赤腫疼、痛少便因テ消散セサル者ラ蒸ス仕掛囊腫癌門ヨリ

殺ズ

白百合根

冬葵根

葉鷄脚

鴉柿

十箇

胡麻仁

見

胡蘆巴

鼠麴草

十箇

小茴香

大麦粉

見

右ハ呂各細末熱湯ニテナリ糊ノ如クニシモ錦ニ付腫止ラ

扶キ温メムスベシ

○囊ニ赤又方 日所ヨリ移ス

大麦二十麦

小麦六十麦

茨ノ花二十麦

右三味酒ニテ煮毛錦ニ包ミ腫上ラ募スベシ

○疽腫

下疽瘡腫痛ノ者ラ治ス 古仕掛瘡瘍門ヨリ移ス

楠葉十麦

防風一束半

サ刑女

摩牛興四羅根

同不知作百百合根ヲ用エ得龍桺益ニ本草二十七卷、百合ノ枳名
別录曰一名摩牛羅ト云恐ソハ興字衍カ

右四品細辛メ代巾ニ入焼酌ニテ者、テ赤スベシ

○痔漏

諸痔疼痛突起スル者ラ治ス 極仕掛け痔門ヨリ移ス

葵ノ葉

連錢草ノ葉

牛膝葉各二十麦

右三品水三升入二升ニ煎シ滓ラ去リ枯券未立キ入挽

キニゼノ毛錦ニ浸シ熱ツクシテ肛門ラ募スベシ

○肛一蒸 脱肛腫痛ノ者ラ收メ治ス

古仕掛け脱肛門ヨリ移ス

葵根葉十麦

田豆廿粒十麦

連錢草四麦

柘榴皮三十五麦

枳椇子十麦

右立味水二升立合入二升ニ煎シ滓ラ去リ磁礮ニ火炉ニカケテ
大キナル箱ノ中入湯気ラ箱ノ中ニ充タシメ箱ノ蓋ノ正中ニ
一孔ラウガチ具孔エ毛錦ラアテ肛門ラ其所エ棄セ湯気
ニ墮テ赤スベシ又ハ淳ラ以テ箱ニ包ミ肛門ヲ温メ押シモ
良ヘシ

○肛一蒸

又方_{同前} 麦飯ラ熟ツクメラ、リヨロサアロンラ六合_合也絹ニ包

ミ脱肛ラ_根キニシヌ腰及ヒ股_股ノ温ム自收ル

○水_{通水}水_水水腫小便ラ通利スル方 出所日前水腫脹滿門

○味

通水

水腫小便ラ通利スル方

出所日前水腫脹滿門

大蒜

車前子

連錢草 各等分

右三呂田燒耐ニテ煮熟シ絹ニ包ミラ、リヨレリヤウロンラ臍中及ビ小腹ニ奈エリ真上ラ蒸シ温ムベシト便自ラ通メ腫レ消ス
○眼腫蒸眼目腫痛ノ者ラ治ス 出所日並眼目門

車前子

連錢草 各三錢

薄荷

少茴香ニ葉 各三錢

胡黃連

石菖蒲根 各一錢半

右六呂細末絹ニ包ミ焼耐ニテ煮熟クシテ眼上ラ蒸ス冷元

トキハ取り換エベシ

○金瘡通水煎金瘡諸病一切小便通口ス諸葉ニ應セサル者モ妙金瘡書ヨリ移ス

野菊花

山灯心花

金銀花

冬葵葉 根葉

艾入ニ葉 各半

廿次廿花

右六呂酒ト水ト等分入煎シ毛錦ラニニ重ニリメ、右ノ渣ラ包ミ小腹及ヒ腰ノ廻リラ温ノ蒸メ自ラ通ス

○通水煎ス方仕掛書中不ト便開口ヨリ移ス

野菊花

山灯心花

金銀花

冬葵葉 根葉

曾駒松實ニ十錢

右粗ソホシ酒ト水ト等分ミ入山灰火ニテ者テ酒水乾キ尽ミル片取り出シ毛錦ニ包ミ小腹及ヒ腰ノ廻リラ蒸シ温ムシ小便即利

○ビイヌニ蒸全瘡セイヌニ當リ腫脹疼痛ニ難ラ治ス全瘡物内金瘡物外移ス

野菊花ロジン 饅頭皮申ノ白肉粉十サフランニ錢各紺末

右三呂乳汁ヲ見合入レ微ニテ糊ノ如クニ煉リ火ヨリ下ロシ玉子一ツ苗ハ白共ミ入レ交合セ木錦ニ盾ナヌリ温カナル膏葉ボノ

上ニ付ケ其上ラ毛綿ニテ卷キ四置シ

○通用蒸諸瘍通治常用之劑甚奇効アリ 得龍考

當歸

川芍

荊芥

甘薄荷

防風

車前草 小茴香 葱

連鬚上七品
分量相入

艾葉

分量相入

右九品鍋ニ入水ラシクノミ入能々者テ又シカワキタル焼酎ラ
キニテウチ且ゞ、挽キ交セ毛綿ニ三重ニ包ミ患所卫當兜
サムバ去水燒酎瓦汁久ル程ニヘルハアシ、湿メリ湯気ノ出ルマテ
ニス〇又田名スレハ右葉品ヲモ綿ノ袋エヘ鍋ニ水ラ茶碗ニ立
盃酒ヲ一盃入武火ニテ煮テシギリ上ケ羊袋ラ患所ニ當テ
蒸スナリサムバ堯袋ハ菜汁ノ中卫入置又參丁同断如此
スルフ日々カ六度即チヨホラ換フ酒水減ラバ右ノ分量ニテ
跡ヨリヘル、

諸腫瘍ノ初ニ用ユレバ毒氣ラ表出ニ心能ク潰爛シ諸腫瘍治
ラ誤リテ久シク治セド虛症ニ成リ膿水清ミ肌肉カワキ漏
症ノ如クナルニ用テ元陽ラ四シ肌肉ラソダメテ津液ラ生シ
テ心能ク平愈スを外貼内服是ニ隨フ性質異體弱ノ
人此ノ症有ルモ同前或ハ筋骨屈曲骨疽鶴膝風毒等
ラ治ス

霍賸凡 治驗

得竜一人ラ治ス年半余歲、血氣子凡濕ノ毒ニ感シ全身
痛苦スルト一年余諸医術ラ尽、メ治ス後半年ノ臍ニ痛漸
ク止ミ少シソ快然ニ似タリト虽瓦チ足腰背ノ骨筋或伸
而屈或屈テ伸ジザル相雜ワル殊ニ久病誤藥雜亂

メニ元氣ラ消シ脾胃虛脱シ床止ニ仰キ臥シテ少モ全以ラ
運動スルト一能ハア節々漸ク太トリ間田自脱シ大小便
居カラ通シ飲食佗人往ス予是レラ診スルヨシ病勢漸
ソ尽キ元氣血運養力無依ル因テ益元太補ハ珍之
諸湯消息調治シ外ニ此ノ力ツアスマラ用ヒ全以骨筋
ラ熏蒸スルト日夜五六度乳麵散デアルティヤ等ラ
以テ是ラタメスク旦ツ骨筋ノ伸丸所ハ卷キ毛綿ラニテ次第ニ
屈メ屈丸所添木等ラ矣キ付ケテ是ラ伸ス如是スルト
半年余元氣日ラ追面リ全以日々引キ伸ス如ク全リ
愈ルトラ得タリ

又一人霍膝風ノ症ラ治ス年三十东曾ノ子ニ病ウニ二年計
リ諸治驗シテ起座全ク能ワスマア外治前後ノ如ク内ニ大
风湯或ハ鹿突丸香月牛山翁ノ方ナリニ又
是ラ用テ効ラ得ルト多シ等ラ用ヒテニケ
月全ク愈シ

又二十余歳ノ胃子痺瘡便毒梅瘡骨瘤等ラ患エ土茯
苓或輕粉諸剤ラ服メ諸症愈シテ後兩膝痺痺シテ覺立
ス起歩ロザルト一年半計リ諸治驗ナキ依リ上瘡シテ治ス
予是ラ治スルニ大刺ノ土養灸刺牛膝木丸ラ加卫鹿突丸
ラ兼用シツアノカツアラ用テ煎々徐如スルト一ヶ月余
愈ユ道ラ隔ツルト三十丁余予か門ニ歩シ未リテ其効ラ
謝ス是レ專ラ妙ノ力ノ効力ナリ無益ノ長談ト虽ニ偏此
ノ方ノ効驗ラ表スル而耳

右ノ類ラ治スルノ數々真外治驗ナカラズ

ラウメントノ類
是藥語ノ洗葉トヨーナリ是部ニ出ス諸ノ洗葉ノ方ハ當流ニ古來ヨリ用ヒ未ル
仕掛ノ書亦ニ師家代々ノ傳聞キ書ノ中各門ヨリ撰リ出シ集テ日用ニ見易
カラシムスマヨガ新撰ノ仕掛け陰陽而參ノ各門夫々正名目ヲ出シテ用葉ノ便利ヲ
相告ス但シ當流ニ古來ヨリラウメント、称スルモノハ木集ニ出スニ味ノ一方ニシテ外ハ
皆洗葉ト称スマア梅ズミ右ノニ味ノ方ニ無尽ノ如アレハ其ノ一方ノ名如ク覓エサシタル者ナ
ラジ是部ニ出ス洗葉ラウメント多ト並氏安ノニ味ノラウメントノ方專テ王トスベシ門々
ニ出テタ
法ノ如シ

肺瘻洗 肺瘻洗 薬

陰集考フニシ

小茴香十五克

鹿尾草五十克

大麥八十克

耳草十克

右四品水三升入レ一升五合ニ煎シ又メルロサアロシラ二十克加工水寔

ニ盛リ瘻口ヨリ洗フ

瘻瘻洗 瘻瘻洗 薬

陰集考フニシ

山燈心草

曾剣松實

車前子

名ニキ

楠葉

十五克

右呂水五升入三升ニ煎シ渣ヲ湯手ニ包ミ葉汁ラヒタシ患所ヲ洗

痕洗 痘瘍白泡ラ生シ痒痛些黒ラ生ズル者ラ洗フ方

楠ノ葉百枚 全銀杏半升右二呂水五升入一升三合ニ煎ア

痕洗 又二期瘍皮ノ内ニ瘍アリテ疣目ノ妙ナルモノラ生スルハ某力内徹

シガタシ既矣ニテ洗フベシ 燒耐ヨナシ 樟腦ミヤク 紅蕊ニキ

右三品六分合セ温メ水定太ミ盛皿リ洗フシ又平メイチヤニシタ外ヨリ矣シ 得竜謂當用ノブランディンカンフルラ用テ可ナリ

痕洗 又下二期耳ラ経テ愈エズ腐爛甚シキ者ラ切り落シ法初矣陰集考アベシ

後此ノニホニテ洗ニ膏ラ貼ス 楠葉

車前草

右立呂水煎洗フ

全銀杏各等分 藍汁少右仕掛書 楠葉
婦人陰瘍洗ヨシ 楠葉
連錢草 大菖蒲

車前草各三枚

右水一斗入七升ニ煎シ洗ア

陰洗

又方口傳書全銀杏車前草 黃連 黃芩 石菖蒲

楠葉

右六呂各三升水三升入二升ニ煎シ夫レラニツニ分ケラ

枯荳ラ三分程加卫能ウキ交セ温メ洗フ一毎日兩度

陰洗

又方口傳書馬鞭草生大 茄耳子砂ト刺トラ去 菖蒲

右三呂水益半升ニ煎シニ番ニ三歩一前シ兩度洗フベシ

陰洗

又方口傳書桃葉 芭蕉葉 右二呂等分煎シ洗

婦人陰中甚タ痒キラ治スルフ妙ナリ

茎中洗

麻疾陰茎中ラ洗フ又二期瘍ラ兼スル者ラ治ス

仕掛書

茶葉

忍冬花 明全銀杏

一升半

右二呂水百目入七十枚ニ煎シルロサアロンカ夷ノ能父合シ

水定ニテ水道ノ中ヲ洗アリ毎日兩度ジ、内ニハ弟立夫、土集ニ先ル丸葉ヲ
用エシ得龍謂爾傳ニハ當田氣ノニ味ノラウシトヲ以テ洗フ奇ナリスラ、リヨロサア
用エシロジラリヨレリヤウロシスルロザアロシノ炎症ニ依リ見合セ加フ
肛洗 脱肛洗ノ方 口傳書 檸ノ葉ニギ_ミ 生六十枚 青木葉キガミ 生六十枚

金銀丸 三四 車爺子 三四 石菖日サ浦 三四

右立呂三水三升入ニ升ニ煎シニツミ分ケ兩度ニ洗フ但ニ一度分
ニ丹参石ノ燒ヰ片シラホメ六方ツク入カキ交セ温メ洗フ
肛洗 又方口傳書 檸ノ葉ニギ_ミ 大小三十枚 青木葉キガミ 生三十枚

右二呂キザミ水見合ニ入レ煎シ渣ラ去リ丹参石ノホ三夷枯カク多
末六夷入カキマゼ洗フ腫レラ消メ自然レ

通水洗 水腫脹滿ヲ消スル洗シ生生姜カナガ 連錢草シラタマノハ 生ヨシ
右二呂水ニ升入レ一升ニ煎シ渣ラ太公リ頻リニ腫上ラ温メ洗

癩風鶯苦風眼目癩瘍 等洗藥土集各門ニ出
金瘡穴深キ者ラ洗フ方全集半足ノ部ニ出ラウシトニ云
右土集弟立内外諸葉方附錄諸薦諸洗方終

卷之三

